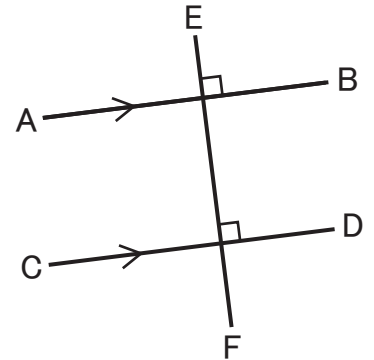


平面図形の作図 (1)

直線の位置関係を表す記号

右図の直線ABとCDが平行なとき、 $AB \parallel CD$ と表すことができる。

また、直線ABとEFが垂直なとき、 $AB \perp EF$ と表すことができる。



垂線

ある直線に垂直な直線のことを**垂線**という。

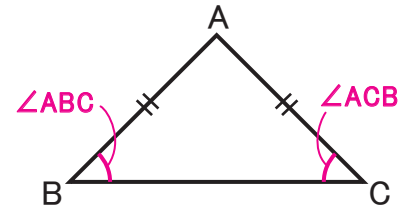
右図でEFはABの**垂線**である。(同様に、ABはEFの垂線である)

角の表し方

直線AB, BCによってできる角を、 $\angle ABC$ と表すことができる。

角の大きさも表すことができ、2つの角の大きさが等しいことを

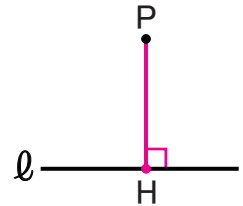
$\angle ABC = \angle ACB$ のように表すことができる。



直線と点の距離

点Pから直線ℓに引いた垂線と、直線ℓとの交点を点Hとすると、

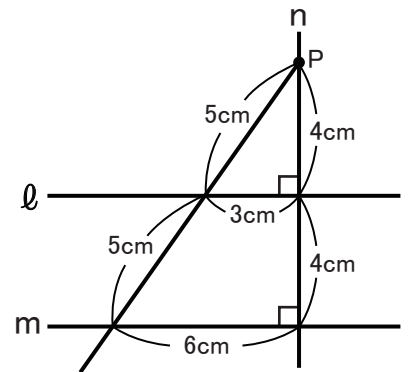
線分PHの長さを、**点Pと直線ℓとの距離**という。



【1】右の図について、次の問いに答えなさい。

- (1) 直線ℓとmの位置関係を、記号を使って表しなさい。
- (2) 直線ℓとnの位置関係を、記号を使って表しなさい。
- (3) 直線ℓとmの距離を求めなさい。
- (4) 点Pと直線mとの距離を求めなさい。

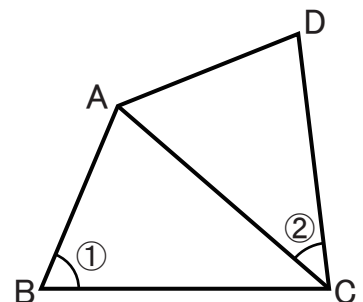
(1) $\ell \parallel m$ (2) $\ell \perp n$ (3) 4cm (4) 8cm



【2】右図の角①, ②を、記号∠を使って表しなさい。

① $\angle ABC$ (または $\angle CBA$)

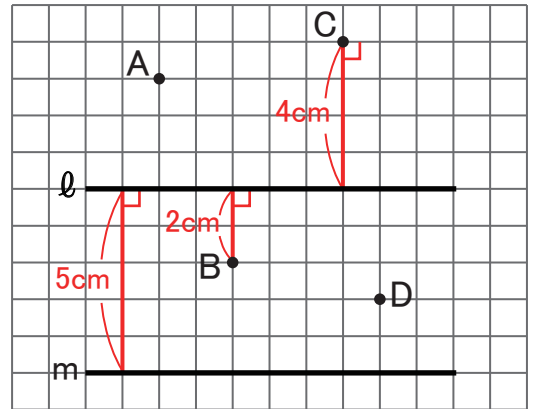
② $\angle ACD$ (または $\angle DCA$)



平面図形の作図 (2)

【1】右の図について、次の問いに答えなさい。なお、方眼の1めもりを1cmとする。

- (1) 直線 l との距離が、①最も短い点と、②最も長い点を、それぞれ答えなさい。
- (2) 直線 l と直線 m は平行である。このことを、記号を用いてあらわしなさい。
- (3) 直線 l と直線 m の距離を求めなさい。

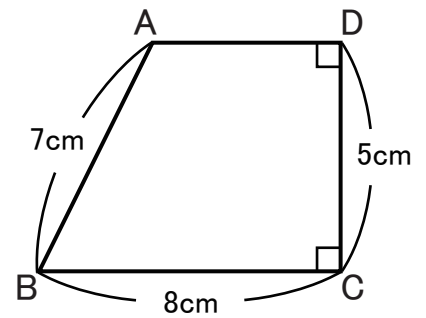


答え (1) ① **点 B** ② **点 C**

(2) **$l // m$** (3) **5cm**

【2】右図の台形 ABCD について、次の問いに答えなさい。

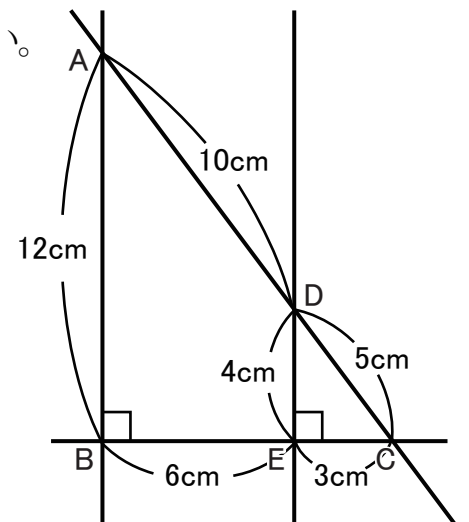
- (1) 次の①, ②の2直線の位置関係を、記号を使って表しなさい。
 - ① 直線 AD と直線 BC ② 直線 BC と直線 DC
- (2) 直線 AD と直線 BC の距離を答えなさい。
- (3) 点 B と直線 DC の距離を答えなさい。
- (4) 点 A と直線 BC の距離を答えなさい。



答え (1) ① **$AD // BC$** ② **$BC \perp DC$** (2) **5cm** (3) **8cm** (4) **5cm**

【3】右図について、次の問いに答えなさい。

- (1) 次の①, ②の2直線の位置関係を、記号を使って表しなさい。
 - ① 直線 AB と直線 BC ② 直線 AB と直線 DE
- (2) 点 D と直線 AB の距離を求めなさい。
- (3) 点 C と直線 AB の距離を求めなさい。
- (4) 直線 AB と直線 DE の距離を求めなさい。



答え (1) ① **$AB \perp BC$** ② **$AB // DE$**

(2) **6cm** (3) **9cm** (4) **6cm**

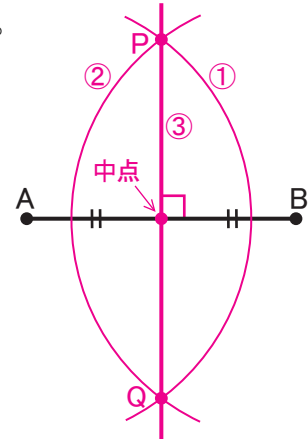
平面図形の作図 (3)

垂直二等分線

線分AB上にあり、2点A,Bからの距離が等しい点を、線分ABの**中点**という。
 線分ABの中点を通る、線分ABに垂直な直線のことを、線分ABの**垂直二等分線**という。
 垂直二等分線上にある点は、2点A, Bから等しい距離にある。

〈作図の方法〉

- ①点Aを中心とする円をかく。
- ②①と半径が等しく、点Bを中心とする円をかく。
- ③①, ②でかいた2円の交点をそれぞれP, Qとする。
 この2点を結んだ直線PQが垂直二等分線である。

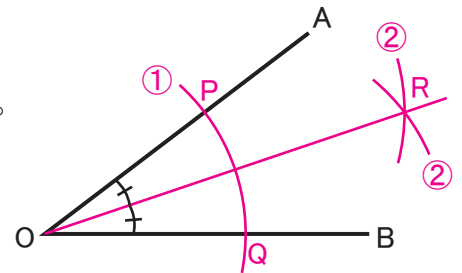


角の二等分線

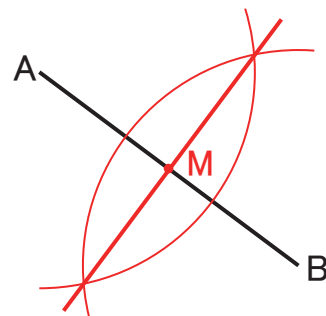
ひとつの角を2等分する直線を、その角の**二等分線**という。
 右図では、 $\angle AOR = \angle BOR = \frac{1}{2} \angle AOB$ という関係が成り立つ。

〈作図の方法〉

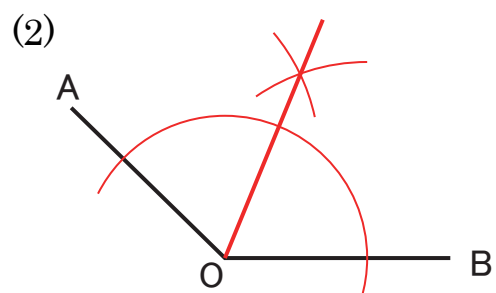
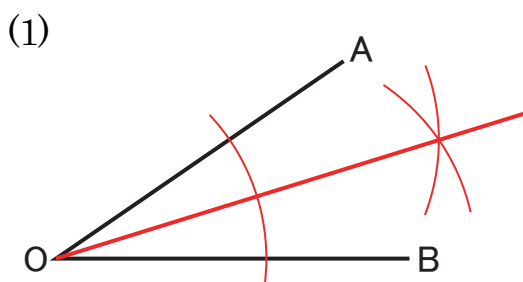
- ①点Oを中心とする円をかく。
 この円と直線OA, OBとの交点をそれぞれP, Qとする。
- ②P, Qを中心とする半径が等しい円を書き、その交点をRとする。
- ③2点O, Rを通る直線を引く。この直線ORが $\angle AOB$ の二等分線である。



【1】右の図の線分ABの垂直二等分線を作図し、
 線分ABの中点Mを求めなさい。



【2】次の(1), (2)の角の二等分線を作図しなさい。



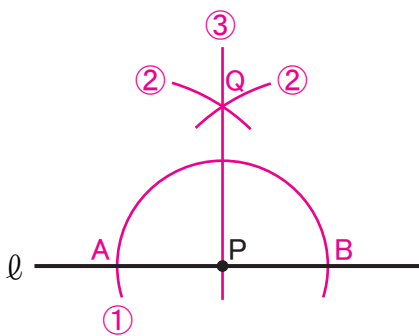
平面図形の作図 (4)

垂線の作図

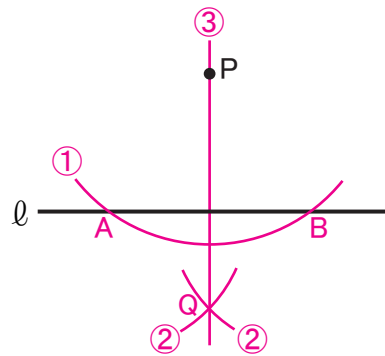
○点Pを通る直線ℓの垂線のひき方

- ① 点Pを中心とする円をかき、円と直線ℓの交点をそれぞれA, Bとおく。
- ② A, Bを中心とする半径が等しい円をかき、その交点をQとおく。
- ③ 2点PQを通る直線を引く。この直線PQが、直線ℓの垂線である。

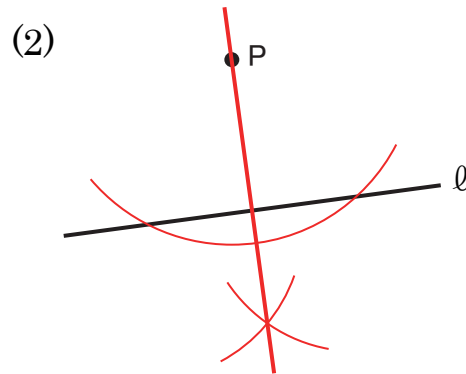
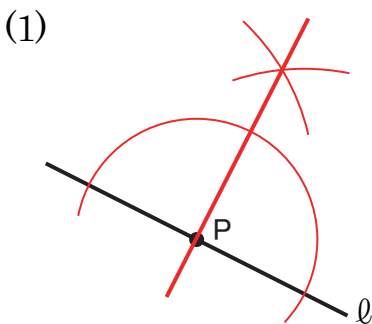
直線ℓ上の点Pを通る垂線の作図



直線ℓ上にない点Pを通る垂線の作図



【1】 次の(1), (2)に、点Pを通る直線ℓの垂線をそれぞれ作図しなさい。

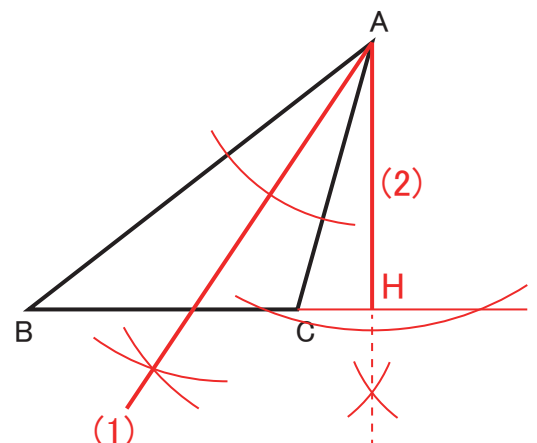


【2】 右の図に、次の作図をしなさい。

- (1) 角Aの二等分線。
- (2) 三角形ABCで、辺BCを底辺とみたときの高さAH。

(2)の作図の方法

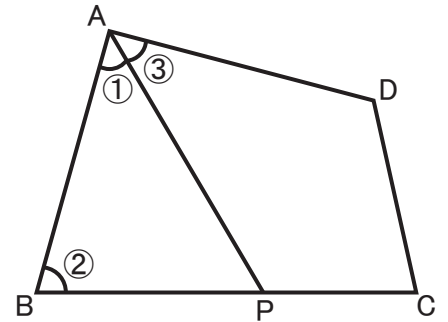
辺BCをのばして、頂点Aから垂線を引く。



平面図形の作図 (5)

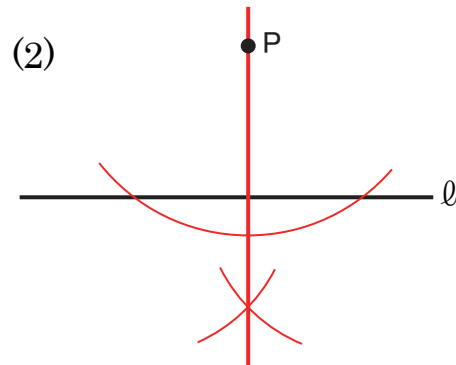
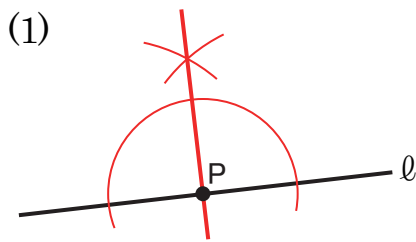
【1】 次の問いに答えなさい。

- (1) 右図の角①, ②を, 記号 \angle を使ってあらわしなさい。
 (2) 右図の角①と角③の大きさは等しい。
 このことを記号 \angle を用いて表しなさい。



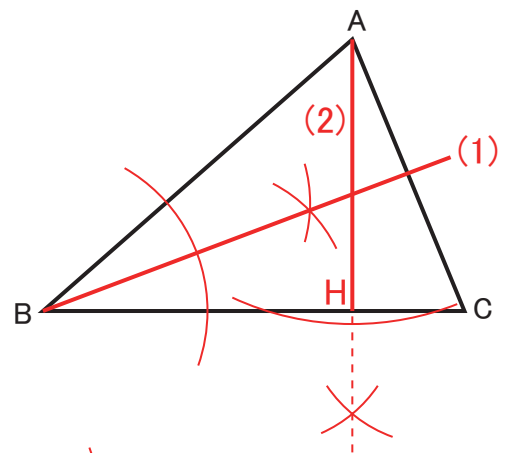
- 答え (1) ① $\angle PAB$ (または $\angle BAP$)
 (1) ② $\angle ABC$ (または $\angle CBA, \angle ABP, \angle PBA$)
 (2) $\angle PAB = \angle PAD$

【2】 次の(1), (2)に, 点Pを通る直線 ℓ の垂線をそれぞれ作図しなさい。



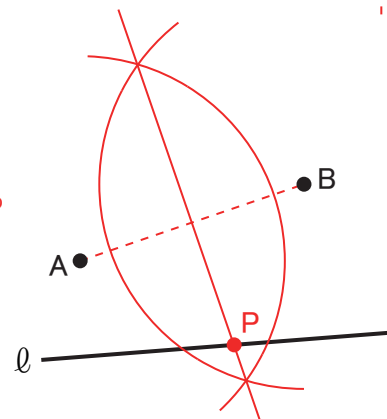
【3】 右図の三角形ABCに, 次の作図をしなさい。

- (1) 角Bの二等分線。
 (2) 辺BCを底辺としたときの, $\triangle ABC$ の高さAH。



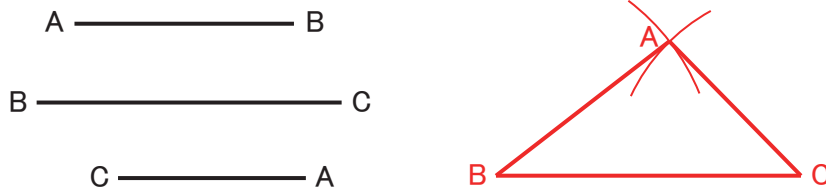
【4】 右下の図で, 直線 ℓ 上にあり, $AP=BP$ となる点Pを作図しなさい。

線分ABの垂直二等分線上の点は, 2点A, Bからの距離が等しいことを利用する。



平面図形の作図 (6)

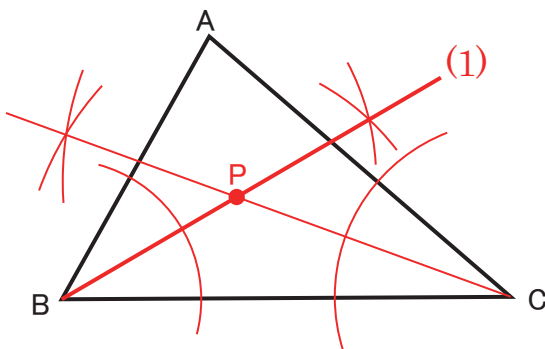
【1】 次の線分 AB, BC, CA を 3 辺とした三角形 ABC を作図しなさい。



【2】 下図の三角形 ABC について、次の問いに答えなさい。

- (1) $\angle ABC$ の二等分線を作図しなさい。
- (2) 辺 AB, BC, CA からの距離が等しい点 P を作図しなさい。

[ヒント] 角の二等分線上にある点は、2 辺からの距離が等しくなる性質を利用する。

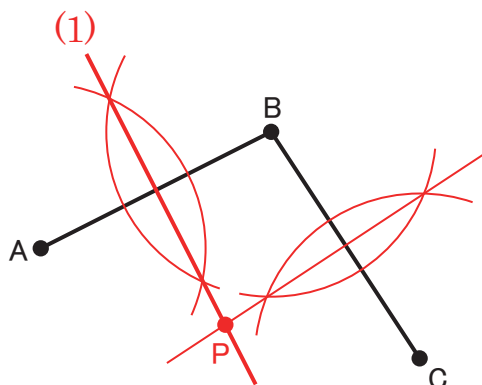


(2) 2 つの角の二等分線の交点が、
3 辺からの距離が等しい点 P になる。

【3】 次の問いに答えなさい。

- (1) 直線 AB の垂直二等分線を作図しなさい。
- (2) 点 A, B, C からの距離が等しい点 P を作図しなさい。

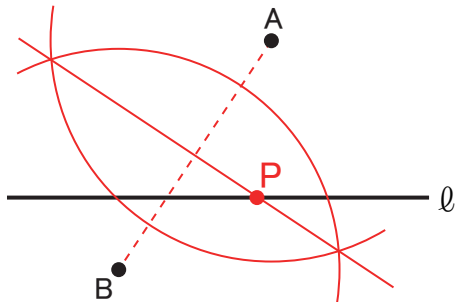
[ヒント] 線分の垂直二等分線上にある点は、2 点からの距離が等しくなる性質を利用する。



(2) 2 本の線分の垂直二等分線の交点が、
3 点からの距離が等しい点 P になる。

平面図形の作図 (7)

【1】下の図で、直線 l 上にあり、2点 A , B からの距離が等しい点 P を作図しなさい。

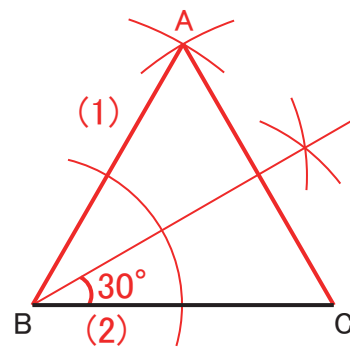


線分 AB の垂直二等分線上の点は、2点 A , B からの距離が等しいことを利用する。

【2】次の作図をしなさい。

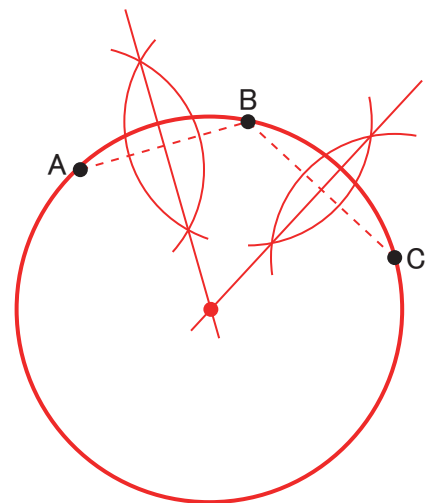
- (1) 辺 BC をふくむ、正三角形 ABC を作図しなさい。
- (2) 正三角形の角を用いて、 30 度の角を作図しなさい。

(2) 正三角形の内角は 60 度なので、その二等分線を作図する。



【3】右の図の3点 A , B , C を通る円を作図しなさい。

線分 AB , BC の垂直二等分線が交わる点は、3点 A , B , C からの距離がすべて等しくなる。



【4】右の図の三角形 ABC で、辺 BC 上にあり、辺 AB , AC までの距離が等しい点 P を作図しなさい。

$\angle BAC$ の二等分線上にある点は、辺 AB , AC からの距離が等しいことを利用する。

